

刈谷豊田東病院 病床機能区分及び病床種別の変更について

刈谷豊田東病院は、地域包括ケアシステムを支える病院として、「公的医療機関等 2025 プランに準じた事業計画」について、令和 2 年 2 月 19 日（水）に開催されました令和元年度第 2 回西三河南部西構想区域地域医療構想推進委員会において、2025 年度に回復期病床 38 床、慢性期病床 160 床とする計画で合意が得られたところです。

2020 年度から刈谷豊田総合病院の後方病院として急性期医療を終えた患者の早期受け入れ機能を充実するとともに、近隣の病院、介護保健施設、自宅からの入院受け入れにも対応すべく、回復期病床を有する病院へと整備を進めてまいりました。今回、計画の最終段階として、2025 年 7 月 1 日付けで 38 床の病床機能を慢性期から回復期に変更し、併せて病床種別について、38 床を療養病床から一般病床に変更した上で、地域包括ケア病棟として運用したいと考えております。

【表1】刈谷豊田東病院の病床機能

病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
2024 年 7 月 1 日現在 (A)			0 床	198 床		198 床
2025 年 7 月 1 日時点の予定 (B)			38 床	160 床		198 床
増減 (B-A)			+38 床	△38 床		±0 床

【表2】刈谷豊田東病院の病床種別

病床種別	一般	療養	合計
2024 年 7 月 1 日現在 (A)	50 床	148 床	198 床
2025 年 7 月 1 日時点の予定 (B)	88 床	110 床	198 床
増減	+38 床	△38 床	±0 床

【表3】西三河南部西構想区域における 2023（令和 5）年病床機能報告結果

病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
2023 年 7 月 1 日現在① (病床機能報告結果)	387	2,313	858	931	91	4,580
2025 年 7 月 1 日時点② (必要病床数推計)	585	1,703	1,770	940		4,998
差引数 (①-②)	△198	610	△912	△9	91	△418

【表4】刈谷豊田東病院の病床機能変更後の西三河南部西構想区域における病床機能

病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
2025 年 7 月 1 日時点の予定①	387	2,313	896	893	91	4,580
2025 年 7 月 1 日時点② (必要病床数推計)	585	1,703	1,770	940		4,998
差引数 (①-②)	△198	610	△874	△47	91	△418